

健全化判断比率等の公表

那珂川町は健全段階

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（以下「健全化法」という）」が制定され、平成19年度決算から財政指標（健全化判断比率及び資金不足比率）の議会報告及び公表が義務付けられることになりました。

これは、財政情報の開示を徹底し、透明なルールのもとに早期健全化措置を導入することで住民のチェック機能を働かせ、財政再建を促すものです。公表することになるのは、実質赤字比率、連結実質赤字

比率、実質公債費比率、将来負担比率の4指標と資金不足比率です。
平成19年度決算に基づき算定された那珂川町の健全化判

断比率及び資金不足比率は、表のとおりすべて基準を下回り、健全段階と言えます。しかし、町税収入が少なく、地方交付税への依存度が高い

那珂川町の財政が厳しい状況であることには変わりなく、引き続き行財政改革を徹底して行っていく予定です。

財政指標に関する用語説明

実質赤字比率

健全化法に定められた財政指標の1つで、一般会計（普通会計）を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率です。
市町村においては、11・25

実質公債費比率

公債費（地方債の元利償還金）の水準を測る指標であり、健全化法に定められた財政指標の1つでもあります。一般会計等（普通会計）が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率であり、従来から用いられてきた「起債制限比率」を直視し、実態をより正確に把握するため、公営企業会計に対する繰出金のうち元利償還金相当分などが要素に加えられています。

将来負担比率

健全化法に定められた財政指標の1つで、地方債の残高をはじめ一般会計等（普通会計）が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。
市町村においては、350

資金不足比率

健全化法で上記の4つの財政指標とともに定められており、公営企業会計の資金不足額の事業規模に対する比率です。

健全化判断比率			
指標	那珂川町	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	14.69%	20.00%
連結実質赤字比率	-	19.69%	40.00%
実質公債費比率	13.10%	25.00%	35.00%
将来負担比率	101.60%	350.00%	

実質赤字額、連結実質赤字額がないため「-（該当なし）」で表示しています。

資金不足比率		
特別会計等	那珂川町	経営健全化基準
水道事業会計	-	20.00%
下水道事業特別会計	-	
農業集落排水事業特別会計	-	
簡易水道特別会計	-	

資金不足比率がない会計は「-（該当なし）」で表示しています。

健全化法に定められた財政指標の1つで、全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率です。
市町村においては、16・25

この比率が25%以上になると財政健全化団体となり一部の地方債の発行が、35%以上になると財政再生団体となり災害復旧債を除く地方債の発行が制限されます。

比率は各公営企業会計に算定することとされており、20%以上で経営健全化団体となり、財政健全化団体と同じように、公営企業の経営の健全化を図る計画を策定しなければなりません。

祝敬老

多年にわたり本町の発展に尽力されてきた高齢者を敬い、長寿を祝おうと那珂川町敬老会が9月14、15、17日の3日間、町内19会場で開催されました。

馬頭地区では、75歳以上の高齢者が地区集会所などで催された各行政区主催の敬老会に招待されました。一方、小川地区では、小川総合福祉センターあじさいホールで敬老会実行委員会主催による小川地区敬老会に招待されました。今年度の招待者は昨年より96人多い、3、323人です。

各行政区や敬老会実行委員会では敬老の日に際し、75歳以上の方全員に記念品を贈り、長寿を祝いました。

ご長寿ランキング

105歳	磯田	クメさん(馬頭)
101歳	笹沼	信義さん(小砂)
100歳	大嶽	ユキさん(薬利)
100歳	鶴時	ミツさん(小川)
100歳	大金	チヨさん(小口)
99歳	関谷	ミユキさん(三輪)
99歳	田所	キクさん(小川)
99歳	大金	國七さん(和見)



田町地区は9月15日、那珂川苑で敬老会祝賀式が開催され、約70人が出席しました。

式典では止部洋吉行政区長が「今まで敬老会は田町集会所で行っていましたが、手狭になってきたため今年は那珂川苑での開催となり、皆さん大変喜んでいきます。本日はおくるぎいただき、余興など楽しんでいただください」とあいさつ。木村信也田町長寿会会長の音頭で乾杯し、長寿を祝いました。

武茂かわせみ会による大正

9月14日、あじさいホールで小川地区敬老会が開催され、1、032人が招待されました。

式典では、三尾谷武重実行委員長並びに佐藤佳正副町長のあいさつに続き、記念品及び敬老祝金が招待者を代表して藤巻朝子さん(小川)と増子育男さん(浄法寺)に贈呈されました。

式典終了後は、小川幼稚園児による歌と楽器の演奏、まほろばおがわ「ほほえみクラブ」によるハワイアンダンスが披露され、陶山流五段囃子舟戸お囃子会の祭囃子の演奏

琴の演奏やアロハ・チェリーのハワイアンダンスが披露され、招待者たちはリズムに合わせて一緒に手拍子を打つなど楽しんでいました。



では、オカメとヒヨットコがお菓子を配りながらこっけいなしくさで練り歩く様子に会場から笑い声が響きました。

